



藤の実



さようなら!

令和3年9月10日 No.21

学習発表会に向かって

右のグラフは、9月9日現在の秋田県の新型コロナウイルス感染者数を示すものです。最も多かったのは8月28日の304人ですが、そこからグッと減ってきて9月8日には122人となりました。順調に減ってきているようにも見えますが、県内ではいまだに100人を超す方々が療養中ということになります。また、大仙保健所管内での感染者は昨日、一日としては過去最多の13人を数えました。引き続き、予防対策にしっかりと取り組まねばと強く思ったところでした。



さて、そんな中ですが、本校の子どもたちは元気に過ごしています。先週着々と学習発表会の準備が進んでいるとお知らせしたように、今週は、衣装を身に漬けたり、大道具や小道具を持ったりして体育館での練習へ向かう姿が見られました。

発表会の準備も大詰めです。いよいよ来週の木曜日は学習発表会予行です!

12歳以上の児童生徒への 新型コロナウイルスワクチン接種

9月3日、令和3年8月31日までに12歳の誕生日を迎えた児童にワクチン接種券が送付されました。今後は、12歳の誕生日の翌月に接種券が順次発送されるそうです。

つまり、6年生の子どもたち全員に接種券が届くということになります。次のことについて確認をお願いします!

- 平日にワクチン接種を受けても欠席扱いはならないこと(早退・遅刻・出席停止)
- 副反応であるかに関わらず、接種後、発熱等の風邪症状が見られた場合には出席停止となること
- ワクチン接種は強制ではないこと
- ワクチン接種を強要してはならないこと
- 身体的な理由や様々な理由によってワクチン接種をできない人やワクチン接種を望まない人もおり、その判断は尊重されるべきであること

さようなら! ありがとう! ヘザー先生

8日(水)3年間に渡り、本校の子どもたちに英語を教えて下さった、ALTのヘザー先生との「お別れ会」を行いました。



ヘザー先生は、英国ロンドン生まれのニュージーランド育ちで、来日する前は女優をしていたとのこと。今日、日本を立ち去りますが、このご時世、ニュージーランドに到着しても2週間のホテル待機で、すぐには家族に会えないのだそうです。

写真は、沙妃さんがお別れの手紙を読んで渡しているところです。この後ヘザー先生からもお別れの言葉がありましたが、全て日本語の自筆の原稿を読み上げていました。3年間でここまで話せて書けるようになるものと驚きました。私たちは英語を教わりましたが、その間にヘザー先生は日本語をしっかり学んでいたようです。

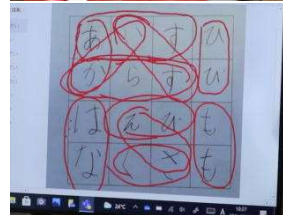
放課後、職員室を後にする時には、もう藤木小学校に来られなくなるのが残念だと涙ぐんでいました。藤木小の子どもたちや先生方が大好きだったとも言ってくれました。そして、最後に、コロナが落ち着いたら家族と一緒に日本に来たいと言ってくれました。

See you again, Heather sensei!

タブレット大活躍



9日(木)、秋田県南教育事務所仙北出張所より二人の先生をお迎えし、学習の様子を見ていただきました。



写真は1年生の国語の学習の様子です。自分のタブレットに映し出されている問題に専用ペンで赤丸をすると、教室前方の電子黒板にその赤丸が反映されます。一人一人の考えが、すぐにみんなと共有できていました。他にも2学級でタブレットを使いながら授業が行われましたが、二人の先生からは、これだけ活用している学校があるということ、他校にも紹介したいとの言葉をいただきました。